**一人一分間の「語り」大会を開こう（おにたのぼうし）　　　　　　　　めあて・ふりかえり表**

**３年　組　名前（　　　　　　　　　　）**

１　めあてのポイント（ア・イ・ウ）と、説明

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **ア　どんなことができるか** | **イ　どうやって読むのか** | **ウ　どんな思いで学ぶか** |
| **説明** | ①おにたの気持ちを音読で表すことができる。  ⑴この場面では、おにたの女の子を助けたい気持ちを表現します。  ⑵暗唱します！    ②言葉の意味を知っていて、  その使い方が分かる。  ・「気のいい」の  意味は…  ・「にわか雨」っ  ていうのは…    ③登場人物のどんな思いを語りたいか、をはっきりさせて、音読記号を書きこむ。  大きく（強く）　　○－  小さく（弱く）　　●―  はやく　　　　　　→  ゆっくり　　　　　～～  間をあける　　　　〈  長い間をあける　　≪  ➃「語り」の４ポイントをいし  きする。  (1)目線…全員を見る  (2)表情…登場人物の  気持ちを表現  (3)速さ…間を取る  (4)声量…声の大小 | 1. サイドラインを引いて、登場人物の行動、気もちを表す言葉を見つける。   行動は赤、様子を表す言葉は青。    ② 登場人物の気もちを、行動や様子からくわしく想像して書く。  (1)雪まみれだ！（様子）  (2)おぼんにふきんをかけ  ている（行動）  …という気持ちかな。    ③ 場面と場面をくらべて、おにたの  気持ちの変化をそうぞうする。    ○場面では～な気持ちだったのに、□場面では…だ！  ④ 作品の言葉や文からそうぞうし  たことを話し合って、自分と友達  の感じたことがちがいや同じ所  に気がつく。  自分と  ちがう。  自分と同じだ。    ⑤ 「語り」をしながら、おにたの気持ちを改めて考え直す。    この場面のおにたは、悲しい声で読んでみたけど…まてよ…？おにたは悲しいだけなのかな。 | 1. 今日のを進んで楽しむ。     よし、やってみよう！  ②「おにたのぼうし」に使われる言  葉のよい所を見つけようとする。  の  この作品、言葉のひびきがよい所はどこだろう。ここかな？  ③グループの友達と作品の言葉  や文からそうぞうしたことを  進んで話し合おうとする。    考えを友達に話してみたいなぁ。友達はどんなことを考えているか、聞いてみたいなあ。  ④グループの友達と「語り」が上手  になるように、進んで学び合う。  みんなで、アドバイスし合って、もっとうまくなろうね！ |

２　ポイントごとに今日の学習をふりかえってみよう！

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習した日 | 今日のめあて  （一つだけ） | **①　今日のめあては、どのくらいできたか。**  **②　今日の学習で、よく分かったこと。（あまり、よく分からなかったこと）**  **③　明日からもっと学習してみたいこと。** |
| ３/８ | ア―① | ①　おにたのとくちょうは分かったけれど、「語り」がうまくいかなかった。  ②　中心人物が、「始め」場面では…だったのに、「山場」で～をしたから、大きな声  で音読をすればいいことが分かった。  ③　くわしく想像したことを音読記号に表して「語り」の練習をしたい。 |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  |
|  |